

第三者評価結果

母子生活支援施設 沙羅の木

1 施設運営

(1) 運営理念、基本方針の確立と周知	第三者 評価結果 (abc評価)
① 法人や施設の運営理念を明文化し、法人と施設の使命や役割が反映されている。	a
② 法人や施設の運営理念に基づき、適切な内容の基本方針が明文化されている。	a
③ 運営理念や基本方針を職員に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。	a
④ 運営理念や基本方針を母親と子ども等に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。	c
(2) 中・長期的なビジョンと計画の策定	
① 施設の運営理念や基本方針の実現に向けた施設の中・長期計画が策定されている。	b
② 各年度の事業計画は、中・長期計画の内容を反映して策定されている。	b
③ 事業計画を、職員等の参画のもとで策定されるとともに、実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われている。	b
④ 事業計画を職員に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。	b
⑤ 事業計画を母親と子ども等に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。	b
<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営理念や基本方針を職員に対して、毎朝 読み上げて周知を図る努力がされています。 <p>(改善が求められる点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母親や子どもに運営理念、基本方針等の理解を促す取組については十分とはいえないため、しおりの中に記載して説明するなどの工夫を検討されることを望みます。 ・中・長期的なビジョンと計画の策定について、聞き取りからはかなり具体的に描いておられるので、文書化され、組織的に実施に向けての検討をされることを望みます。 	

(3) 施設長の責任とリーダーシップ	第三者 評価結果 (abc評価)
① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、専門性に裏打ちされた信念と組織内での信頼をもとにリーダーシップを発揮している。	a
② 施設長自ら、遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行い、組織全体をリードしている。	b
③ 施設長は、支援の質の向上に意欲を持ち、組織としての取組に十分な指導力を発揮している。	a
④ 施設長は、経営や業務の効率化と改善に向けた取組に十分な指導力を発揮している。	a
(4) 経営状況の把握	
① 施設運営をとりまく環境を的確に把握するための取組を行っている。	b
② 運営状況を分析して課題を発見するとともに、改善に向けた取組を行っている。	b

③	外部監査（外部の専門家による監査）を実施し、その結果に基づいた運営改善が実施されている。	a
④	運営内容（決算内容等）の開示が適切に行われている。	b

（特に評価が高い点）

- ・施設長の責任とリーダーシップについては、施設長が自ら手本になり十分な指導力を発揮されています。
- ・職員の研修、勉強会は積極的に取り組まれ、特に職員の希望により研修が出来る体制は優れています。

（改善が求められる点）

- ・法令等、理論を正しく理解するための根拠として、基本的な関係法令をリスト化し、いつでも必要な時に全職員が閲覧できるよう検討を望みます。

(5) 人事管理の体制整備		第三者 評価結果 (abc評価)
①	施設が目標とする支援の質を確保するため、必要な人材や人員体制に関する具体的なプランが確立しており、それに基づいた人事管理が実施されている。	b
②	客観的な基準に基づき、定期的な人事考課が行われている。	b
③	職員の就業状況や意向を定期的に把握し、必要があれば改善に取り組む仕組みが構築されている。	b
④	職員処遇の充実を図るため、福利厚生や健康を維持するための取組を積極的に行っている。	a

(6) 実習生の受入れ

①	実習生の受入れと育成について、基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、効果的なプログラムを用意する等積極的な取組をしている。	c
---	---	---

（特に評価が高い点）

- ・職員の勤務体系や福利厚生については、職員の希望を十分に取り入れ、積極的に取り組まれています。

（改善が求められる点）

- ・実習生の受け入れについては、施設の特異性もあり、困難性は理解できるが、受け入れ体制マニュアルなどの整備を行い、後継者育成のためにも積極的な取組を望みます。

(7) 標準的な実施方法の確立		第三者 評価結果 (abc評価)
①	支援について標準的な実施方法を文書化し、職員が共通の認識を持って支援を行っている。	a
②	標準的な実施方法について、定期的に検証し、必要な見直しを組織的に実施できるよう仕組みを定め、検証・見直しを行っている。	a

(8) 評価と改善の取組

①	施設運営や支援の内容について、自己評価、第三者評価等、定期的に評価を行う体制を整備し、機能させている。	b
②	評価の結果を分析し、施設として取り組むべき課題を明確にし、改善策や改善実施計画を立て実施している。	b

<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準的な実施方法も文書化し、毎日の職員会議で引き継ぎも十分行われ、母親や子どもに対する観察によく配慮されています。 <p>(改善が求められる点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己評価や第三者評価は、利用者にフィードバックすることに意義がありますので、体制整備と機能させる努力を望みます。

2 職員の資質向上

	第三者 評価結果 (abc評価)
① 組織として職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	a
② 職員一人一人について、基本姿勢に沿った教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	a
③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行い、次の研修計画に反映させている。	b
④ スーパービジョンの体制をつくり、施設全体の支援の質を管理し、職員の援助技術の向上を図っている。	a

(特に評価が高い点)

- 経験の少ない職員の資質向上のため、スーパービジョンの体制をつくり、週3回のスーパーバイズを行い職員の援助技術の向上に努力されています。

3 関係機関連携・地域支援

	第三者 評価結果 (abc評価)
(1) 関係機関との連携	
① 施設の役割や機能を達成するために必要となる社会資源を明確にし、児童相談所など関係機関・団体の機能や連絡方法を体系的に明示し、その情報を職員間で共有している。	b
② 児童相談所等の関係機関等との連携を適切に行い、定期的な連携の機会を確保し、具体的な取組や事例検討を行っている。	b
(2) 地域社会への参加、交流の促進	
① 母親と子どもと地域との交流を大切にし、交流を広げるための地域への働きかけを行っている。	a
② 施設が有する機能を地域に開放・提供する取組を積極的に行っている。	a
③ ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし、受入れについての体制を整備している。	b
(3) 地域支援	
① 地域の具体的な福祉ニーズを把握するための取組を積極的に行っている。	b
② 地域の福祉ニーズに基づき、施設の機能を活かして地域の子育てを支援する事業や活動を行っている。	a

(特に評価が高い点)

- 子ども達が近所の子ども宅へ訪問したり、近所の子ども達に施設の遊休地や施設内の図書館を開放したりと地域交流に配慮されている。
- 施設長は県内の行政機関に出向いたり、県外でも施設のPRをされている。
- 施設の地域貢献のために、ショートステイ、一時保護、日中預かりも行っている。

(改善が求められる点)

- 児童相談所との連携と事例検討などの工夫を望みます。

4 事故防止と安全対策

	第三者 評価結果 (abc評価)
① 事故、感染症の発生時など緊急時の母親と子どもの安全確保のために、組織として体制を整備し、機能させている。	a
② 災害時に対する母親と子どもの安全確保のための取組を行っている。	a
③ 母親と子どもの安全を脅かす事例を組織として収集し、要因分析と対応策の検討を行い、母親と子どもの安全確保のためにリスクを把握し対策を実施している。	a
④ 十分な夜間管理の体制を整備している。	a
<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止について、施設全体の(園庭、遊休地、フェンス、遊具)安全点検を定期的に行われています。 ・夜間の体制について、当直者に警察官の退職者を採用し十分な管理体制を整備され、利用者にとって心強い安心感を与えています。 <p>(改善が求められる点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全点検と効率化のためにチェックリストを作成するなどの工夫があれば、責任体制も確立されると思われます。 	

5 権利擁護

(1) 母親と子どもの尊重と最善の利益の考慮	第三者 評価結果 (abc評価)
① 母親と子どもを尊重した支援についての基本姿勢を明示し、職員が共通の理解を持つための取組を行っている。	a
② 社会的養護が、母親と子どもの最善の利益を目指して行われることを職員が共通して理解し、日々の支援において実践している。	a
③ 母親と子どものプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備し、職員に周知するための取組を行っている。	b
④ 母親と子どもの思想や信教の自由を保障している。	a
(2) 母親と子どもの意向や主体性の配慮	
① 母親と子どもの意向を把握する具体的な仕組みを整備し、その結果を踏まえて、支援の内容の改善に向けた取組を行っている。	b
② 母親や子どもが、自分たちの生活全般について自主的に考える活動(施設内の自治活動等)を推進し、施設における生活改善に向けて積極的に取り組んでいる。	b
③ 施設が行う支援について事前に説明し、母親と子どもそれぞれが主体的に選択(自己決定)できるよう支援している。	b
<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母親と子どもの権利を護る姿勢について、倫理綱領を全職員で毎朝復唱するなど、共通理解を持つための努力をされています。 	
(3) 入所時の説明等	第三者 評価結果 (abc評価)
① 母親と子ども等に対して、支援の内容を正しく理解できるような工夫を行い、情報の提供を行っている。	a
② 入所時に、施設で定めた様式に基づき支援の内容や施設での約束ごとについて母親と子ども等にわかりやすく説明している。	a

(4) 母親や子どもが意見や苦情を述べやすい環境		
①	母親と子どもが相談したり意見を述べたい時に相談方法や相談相手を選択できる環境を整備し、母親と子どもに伝えるための取組を行っている。	a
②	苦情解決の仕組みを確立し、母親と子ども等に周知する取組を行うとともに、苦情解決の仕組みを機能させている。	c
③	母親と子ども等からの意見や苦情等に対して対応マニュアルを整備し、迅速に対応している。	c
(5) 権利侵害への対応		
①	いかなる場合においても、職員等による暴力や脅かし、人格的辱め、心理的虐待、セクシャルハラスメントなどの不適切なかかわりが起こらないよう権利侵害を防止している。	a
②	いかなる場合においても、母親や子どもが、暴力や脅かし、人格を辱めるような不適切な行為を行わないよう徹底している。	a
③	子どもに対する暴力や脅かし、人格を辱めるような不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。	a
(改善が求められる点)		
・母親や子どもの意見や苦情対応について、早急なマニュアル整備を望みます。		

6 自立支援計画、記録

(1) アセスメントの実施と自立支援計画の策定		第三者 評価結果 (abc評価)
①	母親と子どもの心身の状況や、生活状況を把握するため、手順を定めてアセスメントを行い、母親と子どもの個々の課題を具体的に明示している。	c
②	アセスメントに基づいて子ども一人一人の自立支援計画を策定するための体制を確立し、実際に機能させている。	c
③	自立支援計画について、定期的実施状況の振り返りや評価と計画の見直しを行う手順を施設として定め、実施している。	b
(2) 記録の作成と適正な管理		
①	母親と子ども一人一人の支援の実施状況を適切に記録している。	b
②	母親と子ども等に関する記録の管理について、規程を定めるなど管理体制を確立し、適切に管理を行っている。	a
③	母親と子ども等の状況等に関する情報を職員が共有するための具体的な取組を行っている。	a
④	日々の業務について支援内容を適切に記録し、支援の分析・検証や職員間の情報共有に活用するとともに、説明責任を果たす取組を行っている。	b
(改善が求められる点)		
・自立支援計画等も全てはアセスメントから始まります。正確なアセスメントを行うことが本来の人権擁護、自立に向けた支援計画に繋がるものです。アセスメントの意義とPDCAサイクルを再度確認され、アセスメントに基づく、子ども一人一人の自立支援計画を策定するための体制を確立されることが望まれます。		
・記録は逐次遅れることなく記入されるよう望みます。		

※PDCAサイクル: Plan (計画) → Do (実行) → Check (評価) → Act (改善) の4段階

7 支援

(1) 支援の基本		第三者 評価結果 (abc評価)
①	母親と子どもそれぞれの個別の課題に対応して、専門的支援を行っている。	c

(2) 入所初期の支援		
①	入所に当たり、母親と子どもそれぞれの生活課題・ニーズを把握し、生活の安定に向けた支援を行っている。	c
②	新しい生活環境に適応できるよう、精神的な安定をもたらす支援を行っている。	b
<p>(改善が求められる点)</p> <p>・個別の課題は十分なアセスメントに基づくものです。当面の支援は行っていることから問題はありませんが、根拠のあるアセスメントをしっかりと行い、専門性を持って母親、子どものニーズを抽出する必要があります。自立に向けた支援を提供する事の意義を再確認され、専門性を持って本来の支援計画が立案されることを切望します</p>		

(3) 母親への日常生活支援		第三者 評価結果 (abc評価)
①	母親が、安定した家庭生活を営むために必要な支援を行っている。	b
②	母親の子育てのニーズに対応するとともに、子どもとの適切なかわりがけができるよう支援している。	b
③	母親が安定した対人関係を築くための支援を行っている。	b
(4) 子どもへの支援		
①	健やかな子どもの育ちを保障するために、養育・保育に関する支援を行っている。	a
②	子どもが自立に必要な力を身につけるために、学習や進路、悩み等への相談支援を行っている。	a
③	子どもに安らぎと心地よさを与えられるおとなのかかわりや、子どもどうしのつきあいに配慮して、人と人との関係づくりについて支援している。	a
④	子どもの年齢・発達段階に応じて、性についての正しい知識を得る機会を設け、思いやりの心を育む支援を行っている。	b
<p>(特に評価が高い点)</p> <p>・保育所に入所できない子どもの保育に、施設内で工夫され十分な対応がなされています。</p> <p>・施設長の聞き取りから、遊休地への保育園の開設も視野に入れたしっかりしたビジョンを持っておられ、これを中・長期目標、短期目標として文書化することが、より具体的な事業計画に繋がると期待します。</p> <p>・子どもたちの表情がいきいきしていることから、施設の支援が細やかで安らぎを覚える施設であることが推察できます。</p> <p>(改善が求められる点)</p> <p>・施設の特殊性から、急な受け入れや年齢に差があることから、関係機関と協議をされ早いうちの保育園入所が望まれます。</p>		

(5) DV被害からの回避・回復		第三者 評価結果 (abc評価)
①	母親と子どもの緊急利用に適切に対応する体制を整備している。	b
②	母親と子どもの安全確保のために、DV防止法に基づく保護命令や支援措置が必要な場合は、適切な情報提供と支援を行っている。	a
③	母親と子どもの安全確保を適切に行うために、必要な体制を整備している。	a
④	心理的ケア等を実施し、DVの影響からの回復を支援している。	a

(6) 子どもの虐待状況への対応		
①	被虐待児に対しては虐待に関する専門性を持ってかわり、虐待体験からの回復を支援している。	a
②	子どもの権利擁護を図るために、関係機関との連携を行っている。	a
<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士によるカウンセリングも行われ、実績として箱庭療法では心理的な動きがみられ、入所当時より状態が良くなってきていることや、関係諸機関との連携もよく取れています。 		

(7) 家族関係への支援		第三者 評価結果 (abc評価)
①	母親や子どもの家族関係の悩みや不安に対する相談・支援を行っている。	a
(8) 特別な配慮が必要な母親、子どもへの支援		
①	障害や精神疾患のある母親や子ども、その他の配慮が必要な母親と子どもに対する支援を適切に行い、必要に応じて関係機関と連携している。	a
<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害を持った子どものためには別室を作り、精神的安定を図れるように工夫されています。 児童相談所やふれあい教育センターなどの関係機関との連携もよく取れています。 障害児に対する専門研修を積極的に受講して、困難な子どもの支援に役立てて、実績もあげておられます。 		

(9) 主体性を尊重した日常生活		第三者 評価結果 (abc評価)
①	日常生活への支援は、母親や子どもの主体性を尊重して行っている。	a
②	行事などのプログラムは、母親や子どもが参画しやすいように工夫し、計画・実施している。	a
(10) 就労支援		
①	母親の職業能力開発や就労支援を適切に行っている。	a
②	就労継続が困難な母親への支援を行い、必要に応じて職場等との関係調整を行っている。	a
<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 母親の就業の時間、子どもの学習の時間等を調整しながら母親、子どもの意見を集約し行事に参加しやすい環境をつくる配慮がされています。 母親の就労には就労継続のための面談に同行するなど、関係調整に努力されています。 		

(11) 支援の継続性とアフターケア		第三者 評価結果 (abc評価)
①	施設の変更又は変更による受入れを行うに当たり、継続性に配慮した対応を行っている。	a
②	母親と子どもが安定した生活を送ることができるよう、退所後の支援を行っている。	a
<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 退所後も施設として、相談体制は継続し、近所に移り住む人には、定期的に職員が訪問し支援を継続している。 		